

有毒植物に注意

畑や家庭菜園・庭で…
身近にある
有毒植物に注意

農産物直売所やホームセンターで苗等を購入し、家庭菜園や庭で野菜やハーブ、花などを栽培する人が増える中、有毒な成分を含む観賞用植物を野菜と間違えて採って食べてしまったことによる食中毒が起きています。

植物の中には、動物や昆虫に食べられないように、有毒な成分を自ら作るものがあります。人がそのような植物を誤ってある程度以上の量を食べてしまうと、重症になったり、場合によっては死に至ることもあります。

特に高齢者の方が有毒植物を誤って食べてしまい食中毒になるケースや、人におすそ分けとしてもらった山菜等に有毒な植物が混じっており、食中毒になってしまった事例が報告されています。

注意1 形が似ているもの

■ チョウセンアサガオ類(ダチュラ・エンジェルストランペット)

- 根をゴボウと間違える
- つぼみをオクラと間違える

誤食すると、おう吐、瞳孔散大、呼吸の乱れ、けいれん、呼吸困難などの中毒症状が起きます。チョウセンアサガオを台木にして接ぎ木したナスを食べ、ふらついたりろれつが回らなくなったりする症状が出た事例もあります。



■ スイセン、スノーフレイク

- 葉をニラと間違える

スイセン

誤食するとおう吐、下痢などの中毒症状を起こします。

スノーフレイク

誤食すると、食後30分以内に、吐き気、おう吐、頭痛などを起こします。



■ フクジュソウ、ハシリドコロ

- つぼみをフキノトウと間違える

フクジュソウ

誤食すると、おう吐、呼吸困難、心臓まひなどの中毒症状を起こします。重症の場合には死亡することもあります。

ハシリドコロ

誤食すると、おう吐、けいれん、昏睡、呼吸停止などの中毒症状を起こします。



注意2 調理方法や食べ方

■ ジャガイモの芽・緑の皮

ジャガイモの芽の部分には毒性があります。毒性のある成分「ソラニン」は、芽のほかに光に当たることによって緑色になった皮の部分にも含まれています。ジャガイモの皮が緑色になっていたり、芽が出てしまった場合には、皮を厚めにむき、芽は根こそぎ取り除いて食べるよう注意してください。

- 芽をきちんと取り除き、緑の皮を厚めにむいて調理しないと、吐き気や下痢、おう吐、腹痛、頭痛、めまいなどの中毒症状を起こします。

■ ギンナン

イチオウの種子であるギンナン特有の悪臭を放つ外果皮に触れると、アレルギー皮膚炎を起こすことがあります。また、短時間に大量に食べると中毒症状を起こします。



- 食べ過ぎると、おう吐、下痢、呼吸困難、けいれんなどを起こすことがあります。子どもは少量食べるだけでも症状が出ることもあるので、特に注意が必要です。

■ モロヘイヤの種子・莢

モロヘイヤの種子や莢には、強心作用のある成分が含まれています。家庭菜園でモロヘイヤを育てる場合には、花が咲く前に収穫をするようにし、種子や莢は決して口にしないようにしてください。

- 種子や莢を食べると、めまい、動悸、吐き気などの中毒症状を起こし、最悪の場合は心不全を引き起こす可能性もあります。

もしも間違えて食べてしまったら…

- ① すぐにはき出す
- ② 一刻も早く病院で受診する
- ③ 受診の際には何を食べたか医者伝える
- ④ 原因と思われる食品や残っている食材は捨てずにとっておく
- ⑤ できれば受診の際に④を持参し、治療の参考にしよう

直売所に出荷される方は特に注意しましょう。勘違いによって誤って園芸植物を食べてしまう事故を起こさないためにも、野菜などと園芸植物が混じらないよう区分けするとともに、どこに何を植えたのかが分かるようにしておきましょう。

ニラ

ニラはとても強く栽培がしやすい野菜で、刈り取ってもその後から新しい葉が伸び、年に3回位は収穫が可能です。収穫後も株のまま冬を越し、次の年にも収穫できます。株が大きくなるので、株分けを行うと数年収穫が続けられます。



作型

一度植え付けると、3~4年間収穫できる。大きな株になってから株分けすると、どんどん増える。とう立ちは株が弱まるので早目に取り除く。低温期に収穫する場合は、ビニールトンネルで被覆する。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春まき (夏秋植)			○	○			△		△				グリーンベルト テンダーポール(花ニラ)
			■■■■■■■■■■										

○：種まき △：植え付け ■■■：収穫

畑の準備・定植

土づくり a当たり

堆肥 400kg
セルカ(有機石灰) 15kg
植え付け15日前頃に土と良く混合

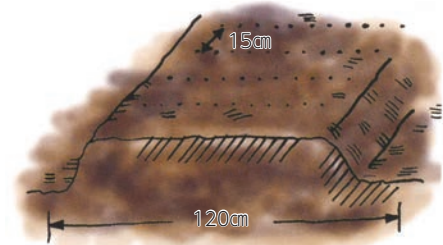
- 畝幅：80~100cm
- 株間：5~10cm

元肥 a当たり

醗酵鶏糞 20kg
畝立時施用

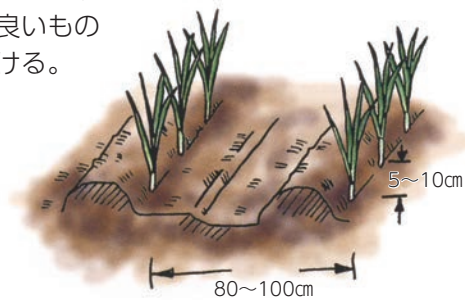
苗づくり(すじまきにする)

- 草丈10cmの頃に株間1cmに間引く。



植え付け

- 草丈20~25cm位の根張りの良いものを植え付ける。



土寄せ

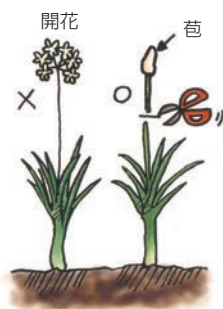
- 植え付け後20日ごとに2~3回程度土寄せする。

防除

病害虫名	薬剂防除
さび病	ストロビーフロアブル 3,000倍 前日まで3回以内
アブラムシ類	ダントツ水溶剤 2,000~4,000倍 3日前まで3回以内

収穫

- 草丈25cm位になると株元から2~3cm上で刈り取る。
- その後20日前後おきに4回程収穫する。
- 収穫毎に追肥(油粕5~7kg/a)する。
- 8月になると、とう立ちするので早めに摘み取る。
- 花が開かないうちに取れば、花ニラとして利用できる。



株分け

- 3年目頃の9月に株を掘り上げ2~3株ずつに分けて植え付ける。

